

問1 (80点)

【採点のポイント】

- ・筆者の考えを的確に説明できているか。

【解答例】

貨幣は、それを何かと交換しない限り何の意味も持たない。今、日本で一円を何かと交換することはほとんどできないため、貨幣としての意味はない。それに対して、三億円で交換できるものは数多くあるため、貨幣としての価値は高い。これは一円と三億円の本質的な違いである。(127文字)

問2 (120点)

【採点のポイント】

- ・自分の考えを文章で表現できているか。
- ・今の日本の経済や社会などの諸課題を踏まえつつ、三億円という金額が適切にイメージできているか。

【解答例】

三億円の有効な使い方としてまず思い浮かぶのは、自分のために、安定した生活を送るための資金として活用するということである。今の日本では物価が上昇している一方で、賃金があまり増えていないため、生活に必要な商品やサービスを購入するための資金が不足する可能性がある。また企業に就職しても、終身雇用制度も崩れてきているため、必ずしも一つの企業での長期的な雇用が保障されているわけではない。その結果、収入自体を長期的に安定して得ることができない可能性もある。従って、三億円は、長期的に安定して過ごすための資金として使うことがよいと考える。

具体的には、銀行に預金をして必要に応じて少しずつ使っていくのが基本だと思う。しかし、日本の銀行の金利は非常に低いため、資金を積極的に増やしていくためには、株などへの投資にも使うことが必要であると考え。ただ、投資にはリスクがあり、資金が減ってしまう可能性もあるので、知識を身につけてからチャレンジしてみたい。(417文字)